



学校だより

10月号 平成28年9月30日発行

春日部市大倉496-1 TEL746-6238 児童数680名(9/30現在)

桜川小HP <http://www.sakuragawa.av-center.kasukabe.saitama.jp>

学校教育目標

- 進んで学ぶ子(かしこく)
 - 思いやりのある子(やさしく)
 - 体をきたえよく働く子(たくましく)
- ～地域と共に歩む
笑顔あふれる活力ある学校～

10月の生活目標 ☆相手の顔を見てあいさつしよう くつのかかとをそろえよう

大成功の秋季大運動会 ～桜っ子のすばらしいがんばり～

9月17日に秋季大運動会がおこなわれました。紅白対抗では今年も紅組が優勝しましたが、桜っ子一人一人ががんばり、素晴らしい運動会になりました。当日は、多くの皆様に応援にきていただき、大変盛り上がりました。保護者の皆様には応援はもとより、ボランティアでのパトロールなどで大変お世話になりました。また、観戦のマナーを守っていただき、運動会のスムーズな運営にご協力いただきありがとうございました。



秋の夜長を読書タイムに……

中島 剛

先日、秋晴れの中、平成28年度秋季運動会が行われました。多数の御来賓の皆様、保護者の皆様、そして地域の皆様の御参観、御声援のもと、桜っ子たちは精一杯の演技や競技を繰り広げていました。9月の初旬の暑い中、短い期間ではありましたが全力で取り組んだ練習の成果を十分に発揮し、演技や競技に皆様から温かい拍手をいただき、ありがとうございました。桜っ子の顔は、満足感で満ちあふれていました。



また、PTAや親父の会の皆様のご協力のおかげで、当日の運営もスムーズに進行できましたこと、感謝申し上げます。

さて運動会も終わり、朝晩もだんだん秋めいてきました。”秋”と言えば『スポーツの秋』そして『読書の秋』です。9月は運動会を通して、めあてに向かって努力すること、友達と協力して活動すること、友達を精一杯応援すること、全力で体を使いきること、自分の役割を進んで果たすこと等を体験しました。その一端が、清掃や給食当番、朝マラソンなど、普段の学校生活の中でも生かされています。

そこで10月は、27日から読書週間が始まることもあり、読書をとおして心を耕していきましょう。「豊かな心は豊かな体験から」と言われますように、読書はまさに間接的な豊かな体験そのものです。

本校でも、毎週月曜日の業前に、子供達が少しでも本に興味・関心をもつように「読書タイム」を設けています。各クラスで読書をしたり、担任が読み聞かせをしたりしています。校内を回っていると、子供達が熱心に読み聞かせを聞いたり、読書に集中したりしている姿が目立ちます。週の初めの時間、校内がしんと静まり、落ち着いた学校生活をスタートできる大切な時間となっています。また、30数名の図書ボランティアの皆様には、読み聞かせや図書室の環境整理など、子供達が読書に親しめるような活動に取り組んでいただいています。学校でも読書をする環境を整えております。



昔から、『食物は体の栄養であり、書物は心の栄養である』という、有名な言葉があります。読書を楽しめるようになると、①語彙・言語能力が発達する ②集中力がつく ③想像力・感受性が豊かになる ④ストレスの解消ができる ⑤人の気持ちがわかるようになるなど5つの効果が期待されています。また、脳科学者の茂木健一郎さんは、「学力が高い子はだいたい読書好きが多く、勉強が苦手な子は読書の喜びや楽しみを知らないことが多いですね。」と語っています。

秋の夜長に、御家庭でもテレビを消して、何分間かでも親子で読書をする『読書タイム』を設定してはいかがでしょうか。私も読書タイムを実践していきたいと思います。

10月1日(土)の桜台秋まつりのオープニングで、本校の金管バンド・バトクラブによるパレードを実施します。午後4時より、南桜井駅北口駅前通りで行いますので、ご覧下さい。

秋の日はつるべ落とし ～暗くなるのが早くなります～

真夏と違って、夕方暗くなるのがだんだん早くなります。気をつけなくてはいけないのは交通事故と不審者です。暗くなってからの交通事故は多くなります。また、不審者も暗い道等で一人の子を狙っていることもあります。夕方は暗くなる前に早く帰宅しましょう。また自転車のライトがしっかり点灯するか点検も忘れずにやりましょう。

お知らせ

学校事務補助としておつとめいただいた笹子幸枝さんが9月いっぱいでご退職となり、代わりに10月から関根晴美(せきねはるみ)さんがおつとめいただくことになりました。よろしくお願いいたします。

家庭数配布